

☆初代家康～3代家光の間は改易・減封などの重い処分を課すことで大名を統制する方針をとっていた。

【図表P.166③◎】

1. 4代将軍・1 _____ の政治～補佐役は会津藩主の2 _____
(方針転換のきっかけとなった事件) L 3代・家光の異母弟

①1651年 3 _____ の乱(4 _____ の変)

～江戸・京都・大坂で反幕府の暴動を起こし、混乱に乗じて将軍を監禁し、さらに天皇を誘拐、天皇に徳川氏打倒の勅命を出させ、牢人を中心とする反幕府勢力の総結集をねらった事件。密告者が現れたため未遂に終わった。関係者は処刑されるか、または自害した。

Q1. この事件が引き起こされた背景には江戸を中心とする治安の悪化があった。治安はなぜ悪化した？

A1. 幕府の大名処分によって増加した5 _____ や秩序におさまらない6 _____ の存在。
↓ 政策の転換 [P.198]

〈ポイント〉

*牢人をださないこと。

*戦国時代以来の遺風(何事もすぐに「死」や「戦」に結びつく風潮)を除くこと。

〈具体的政策は〉

(a) 7 _____ の禁を緩和 [図表P.174②④] …大名家断絶による牢人の発生を防止

(b) 8 _____ の禁止…主君のあとを追い、自殺することを禁ずる。 [図表P.174②◎]

(c) 人質(証人)の制廃止…これまでは大名の家臣にまで江戸城に人質を出させていた。

②将軍権力の確認

◇ 9 _____ の一斉再発給(「寛文朱印改め」) [P.198L.15～]

//
領地支配を幕府が公式に認めることを記した許可証

⇒ 図P174④が基本

2. 5代将軍・10 _____ の政治(元禄時代)

☆当初の補佐役・大老の堀田正俊 [図表P.175⑤④]

→堀田暗殺後、側用人の11 _____

※側用人…将軍と老中の間を取り次ぐ重職。綱吉の頃より権威が確立した。(8代吉宗が一時廃止)

①文治政治の展開

☆「文治政治」…武力ではなく、法制の整備や儒教道徳の普及により秩序の安定をはかる政治。

(a) 武家諸法度第1条の改定 [史料⑧⑧→⑨⑨]

〈従来〉「文武弓馬の道、専ら相嗜むべきこと」

→〈武家諸法度(天和令)〉「文武12 _____ を励まし、13 _____ を正すべきこと」

この棒グラフで大名に対する処罰数の変化を知ろう。
とくに初代～3代将軍期はどうであったか。

4代～7代将軍期は図表P.174～175、特に最初は図表P.174④を何度も利用してこの時期の政治の基本を押えよう。

教科書P198L9～L14を声に出して読んでみよう。

大名の領地没収・削減 → 大名の収入が大きく減る → 多くの家臣は養之はい

→ 家臣を解雇(リストラ) ⇒ こうして仕える先を失い、生活で困った武士を「浪人」という。

※転じて卒業したから高校には属せず、合格にかかわらず大学にも属しない。所属先のない人を「浪人」とよぶ。余談はさておき、戦いが起こると浪人は戦力として雇われることになり、戦乱を望む。平和に対する不安要素。

空欄に何が入るか図表P174④にある表から「宗綱」の項目を見よ。いずれも「牢人を出さない」「戦国遺風の払拭」というポイントにわかれていることを確認。

図P175⑤④の「城内図」をみよ。殺害現場は將軍居室のすぐそば。(→解説を読もう)

史料⑧⑧～⑨⑨で3つの武家諸法度をよく見よう。

「元和令」(秀忠) 「寛保令」(家光) 「天和令」(綱吉)

武が重視 → 心重視(対重視)